

## <その他、取組に特徴のある事例>

# ○魅力ある農村集落を残していくための取組み

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	愛媛県松山市 <small>まつやまし</small> 久谷本組 <small>くたにほんぐみ</small>			
協定面積 6.0ha	田 (99%)	畑 (1%)	草地	採草放牧地
	水稻	野菜		
交付金額 122万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	役員報酬		5%
		農道水路管理・整備費		22%
		多面的機能増進活動費		15%
	積立 (道・水路、農地整備)		8%	
協定参加者	農業者 24人			開始：平成12年度

### 2. 取組に至る経緯

久谷本組集落は、松山市内の中心部から南 14km に位置し、自然環境に恵まれた農村地帯として景観にも恵まれており、「へんろ道」に沿って広がるこの地域は、農村文化の持つよさを残している。

しかし、少子高齢化や農業離れの波が押し寄せており、直面する厳しい状況を乗り越えていくため、当集落では、癒しの里にふさわしい農村景観や伝統行事などの魅力を次の世代へ継承することや、農業生産活動を将来にわたって持続的に発展させていくことを目標に、本制度に取組むこととなった。

### 3. 取組の内容

当集落では、平成 24 年度から集団的かつ持続可能な体制整備の取組み(C要件)を選択したことにより、これまで以上に集落内での連携が強化され、集落内でカバーし合う体制を整えるとともに、多面的機能の増進のための景観作物の作付けなど、農村景観の維持に積極的に取り組んでいる。

また、高齢化した集落の活性化のため、高齢者の生きがいをづくりや健康増進に資するべく週 1 回程度「いきいきサロン」を実施し、健康チェックやレクリエーション等を行うなど、集落内での交流を図っている。さらに、集落内の神社で行われる祭りを盛大に行うなど、伝統文化の継承にも力を入れて取り組んでいる。



【集落の全景】



【保全マップの実践 (道作り)】

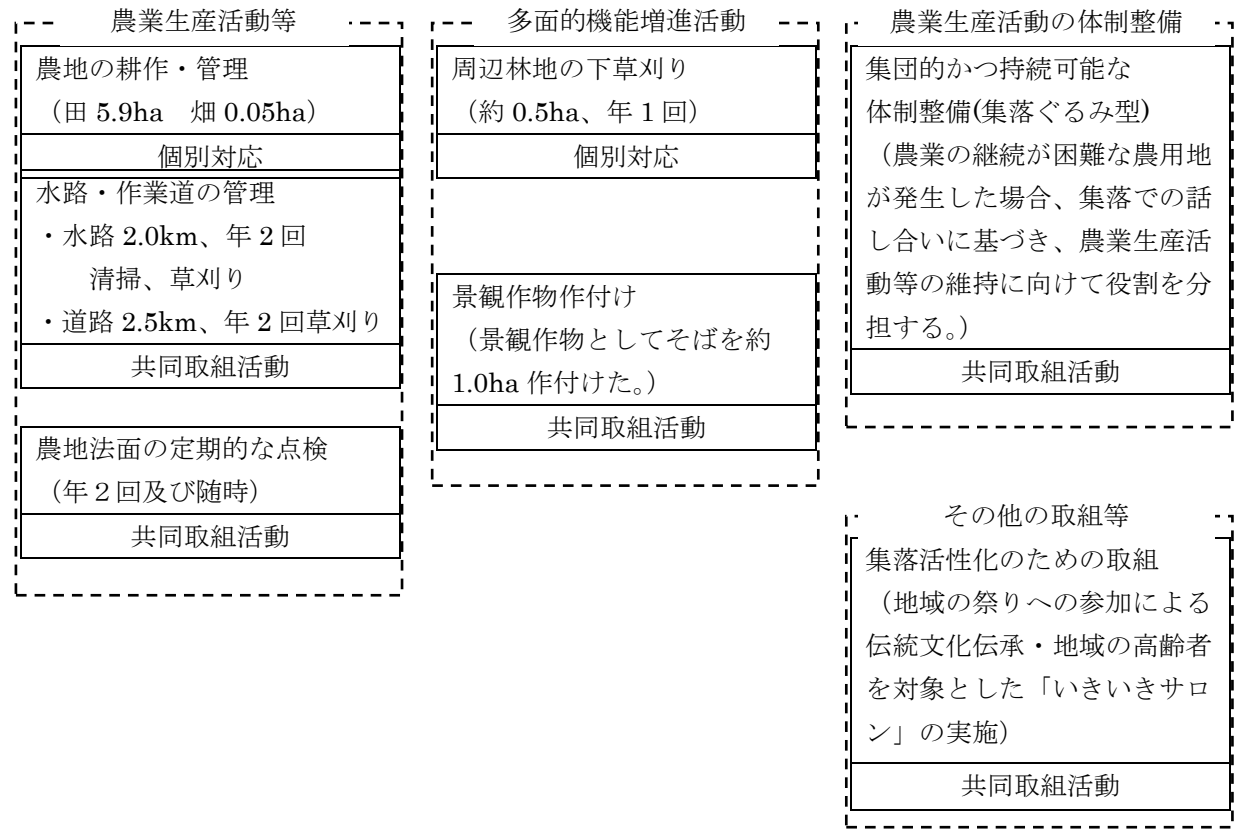
**【集落の将来像】**

○ 集落ぐるみの農業生産活動等体制整備による農業生産活動の持続的発展とともに、魅力ある農村集落を将来にわたって残していく。



**【将来像を実現するための活動目標】**

○ 共同で支えあう集団的かつ持続可能な体制整備を基礎に、多面的機能の増進、鳥獣害の防止対策などを行い、農業生産活動を継続していくとともに、集落の活性化や伝統文化の継承にも取り組み、将来像実現に向けた活動を実施する。



**4. 今後の課題等**

農業者の高齢化、担い手不足、農産物の価格低迷等、集落の抱える問題は深刻であり厳しい状況に置かれているが、本制度を活用した取組みを行うことで、集落内で協力しカバーし合う体制が整ってきている。魅力ある農村集落を将来へ残していくため、今後も交付金を活用し、集落の活性化や後継者の育成等に向けての取組みをより充実させていけるよう努めていく。

**【第 2 期対策の主な成果】**

- ・ 集落内外の連携による農業生産活動の維持発展及び耕作放棄の未然防止
- ・ 地域の幼稚園と連携し園児による田植え・稲刈りの体験農園を開くなど、子供から高齢者までが交流できる場の提供
- ・ レンゲの作付けによる地力増進と景観維持